

第72回青少年読書感想文
全国コンクール
取り組みポイント

大津市図書館教育部会

書くときに気をつけよう！

枠内に、感想文のタイトル・氏名は書きません。

ストレス系とうたえる系ともやや系が
まざったもの。これが、わたしがよくつく
めいきです。わたしには四才年下の弟がい
よくけんかをしてお母さんにおこられます。
だから、わたしのためいきには、おこられ
悲しい気持ち、弟が悪い時もある。で弟も
とおこってほしいという気持ち、わたし
方が年上だからおこられるのだろうという
やややした気持ちがつまんでいるのです。
まで何気なくついていたためいきだけ
よく考えてみると、いろいろな気持ち
っていることがわかります。
この本を読んで思ったことは、相手に思
やりをもち、相手の気持ちをよく考え、自
分の気持ちも言葉にして相手に直せつたえ
ることが大事だということです。加世堂さん
小雪ちゃんがどちらか絵をかきたいと言
時、たのちは、まず友だちに小雪ちゃん
せ、とくするようにおねがいしました。でも
友だちにはことわられて上手いきませんで

改行のための空白か所は、字数として数えます

書くときに気をつけよう！

字数を最大に使って書くようにします。

かみがたをつくりたいからです。でも、この
おはなしをよんで、ほかにもながいかみのけ
でやりたいことがないか、かんがえてみまし
た。わたしは、かみのけがもっともつとなが
くなったら、かみのけをおさげにしてさきを
おすんで、なわとびみたいにとんであそびま
す。それと、ディズニーえいかにでてる、
とうのうえのラプンツェルみたいに、かみの
けを木にひっかけ、ターザンみたいに木を
いどうしたり、とおくにあるものをかみのけ
でとれるようにれんしゅうしてみたいです。
このほんをよんで、たのしいことをたくさん
かんがえると、もっともつとたのしくなる
なとおもいました。じぶんでかんがえたこと
をひとにしようかいると、いろんなはっけ
んがあって、おもしろいんだなということを
まなびました。

友だちの実名が
出てきてはいけません。

書くときに気をつけよう！



第69回 読んで世界を広げる、書いて世界をつくる。

青少年読書感想文全国コンクール

主催：公益財団法人全国学校図書館協議会・毎日新聞社 後援：内閣府・文部科学省 協賛：サンリー・オールディンクス株式会社



名前

(1枚目)

〰

SUNTORY 青少年読書感想文全国コンクールを応援しています

20×20 (400字)

ワードで作成した原稿用紙や市販の原稿用紙のコピーは×
上記のものは○

審査上の注意事項（内容について）

- 応募規定にあっているか
- 発達段階に応じた適切な本を選んでいるか
- 読書の喜び、楽しさが感じとれるか
- 広い視野から作品を評価しているか
- 自分の意見・感想を率直に述べているか
- 自分のことばで表現しているか
- 発達段階に応じた考え方が表現されているか
- 登場人物の心情や、作品の語っているものを的確にとらえているか
- 著者の論旨を的確にとらえているか
- 事実と著者の意見とを区別してとらえているか
- 読書によって得た自己の変革がみられるか